

強化合同練習会D予選運営の手引き（担当理事用）

岐阜県高体連テニス専門部 競技進行係

1 事前準備

事前に担当会場の運営担当校顧問と連絡を取り、以下のことを確認、打ち合わせておく。

① 必要な用具の手配

シングルススティック・ホワイトボード・マーカー・拡声器・筆記具・ドロー表など。

② 試合球は担当理事が持って行くことを伝える

③ 仕事内容（別紙「運営担当校用」の「当日の流れ」）

別紙「運営担当校用」を公式サイトからダウンロードして確認してもらう。

④ 試合順序（試合の入れ方）

1 Rを番号の若いブロックからドロー番号順に入れ、続いて2 Rを同様に入れていくのが基本だが、ブロック数とコート数が同じ場合は、ブロック毎にコートを決めて、ドロー番号順に1 Rから入れていってもよい。

⑤ 選手以外の補助員の有無・人数

選手以外の補助員（部員）がない場合は、選手が補助員を兼ね、選手が試合に入ってしまう時間帯は、顧問だけで本部運営をやってもらう。

十分な補助員がない場合、会場準備等を手伝ってもらう学校を決めて依頼しておく。

⑥ 担当理事の連絡先（携帯電話番号）を伝える

2 当日の流れ（担当理事の仕事）

① 8:20頃までに担当会場へ行く。

② 準備から諸注意、試合開始までを見守り、必要に応じて運営担当校顧問を手伝う。

③ 試合開始時刻（9:00）になって来ていない選手を失格にする。

④ 運営担当校顧問では対処できないトラブルが起こったら、担当理事が対処する。

担当理事でも対処に困る事態のときは、県委員長等に連絡して対処方法を確認する。

⑤ 終盤にさしかかったら、次の作業を行う。

i) ブロック決勝の勝者（ラッキールーザーのブロックは決勝の敗者も）の確認

ii) 試合結果をまとめたドロー表の受取

iii) 余った試合球の受取（予備球を使った数を確認）

⑥ 担当会場のブロック決勝の勝者（ラッキールーザーのブロックは決勝の敗者も）を、取りまとめ責任者の理事（男子：杉江先生・女子：西野先生）へ速やかに電話連絡する。

⑦ すべての担当会場の試合が終了したら、県委員長へ電話で連絡し、予備球を使った数も報告する。

⑧ 試合結果のドロー表と余った試合球は、当日夕方の抽選会場（各務原西高校）へ持参する。

抽選会場へ行けない場合は、抽選会場へ行く理事（地区委員長）に預ける。

それも難しい場合は、本戦会場へ直接持参、または、本戦会場へ行く理事に渡す。

